

OMAEZAKI BRAND

品質の良さは折り紙付き「御前崎ブランド」

遠州地鶏一黒しゃも
(令和2年度認定)



遠州地鶏一黒しゃもは、ほかでは真似できない3つのこだわりによって育てられています。

1つ目のこだわりは、一黒しゃもに与える「餌」です。この餌は、主原料である御前崎産の飼料用米に鰹節削り粉や海藻粉末などを独自に配合したもので、添加物は加えていません。2つ目は「飼育環境」です。飼育小屋内の高床スノコ式の導入や飼育密度を下げるなど、ゆとりのある環境を作り出しています。3つ目は「飼育日数」です。一般的な飼育日数が50~60日とされているところ、倍以上の約160日という長い時間をかけて育てています。

これらのこだわりによって、鶏肉特有の臭みをなくし、コクのある味わいとプリッとした弾力のある歯ごたえが生み出されています。



認定者 鳥工房かわもり

照 会 農林水産課 ☎0537-851125

Atomic

暮らしと原子力

なっとく！原子力とエネルギーの



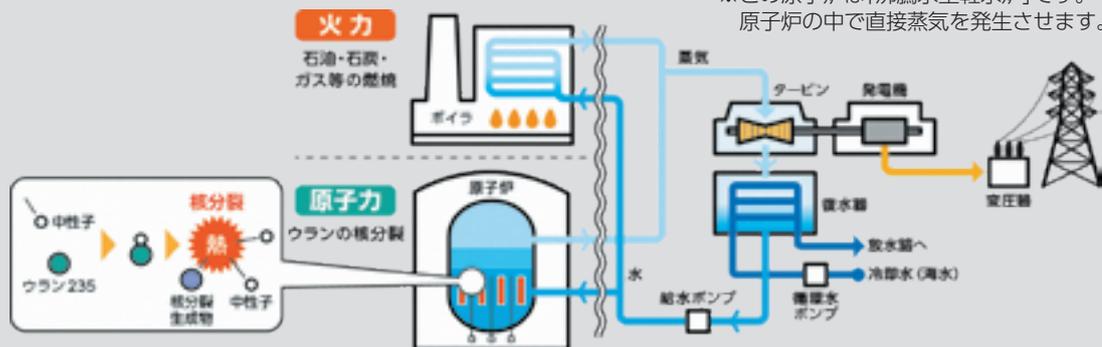
Q

原子力発電所ではどうやって電気をつくり出しているの？

A

原子力発電所では、①原子炉の中でウラン燃料を核分裂させ、熱を発生させる。②発生した熱エネルギーを使って水を沸騰させ、蒸気に変える。③その蒸気でタービン(羽根車)を回して発電機を動かすことで電気をつくらせています。火力発電所では石油や石炭を燃やしたときに出る熱エネルギーを使って蒸気をつくり、その蒸気でタービンを回して発電しています。火力発電では石油や石炭を燃やすため二酸化炭素を出しますが、核分裂を利用する原子力発電では二酸化炭素を排出しません。

※この原子炉は「沸騰水型軽水炉」です。原子炉の中で直接蒸気を発生させます。



照 会 エネルギー政策課 ☎0537-851134